

令和4年度第2回静岡市商業振興審議会 会議録

- 1 日 時 令和4年10月12日(水) 10:00~12:00
- 2 場 所 静岡市上下水道局庁舎7階 71会議室C
- 3 出席者 [委員]伊東委員、岩崎委員、落合委員、柴山委員、新谷委員、鈴木委員  
田中委員、中村委員、山梨委員  
※青野委員、石川委員、山田委員は欠席  
[事務局]商業労政課 平尾課長、横田係長、宇佐美主査、渡部主任主事  
昭和設計株式会社 飯田氏、河口氏
- 4 傍聴者 なし
- 5 議 題 議事「商業振興基本計画の改訂について」

6 会議内容(要旨)

【事務局】

資料1「商業振興基本計画改訂の体系」について説明。

【落合委員】

- ・静岡市と浜松市の人口と消費者物価指数の推移等を比較した新聞記事があった。
- ・静岡市は物価がほとんど伸びておらず、人口減少率も高い一方、浜松市は物価が伸び、人口減少も比較的抑えられている。明確に優劣が出てしまっている。
- ・計画改訂の出発点として、今までの取組が成功だったのかどうかの整理が必要。記事にあるようなデータを見ても、これまでの商業施策は成功とは言い難い。

【岩崎会長】

- ・落合委員のご指摘は非常に重要。外的要因はあるだろうが、行政の課題である。
- ・記事で取り上げられたデータのほかに、他都市からの吸引力という見方もある。中心市街地を見るか郊外を見るかでも変わってくるだろうが、事務局にぜひ分析をお願いしたい。

(岩崎会長から「まちのブランディング」について講話)

【柴山委員】

- ・アフターコロナを見据えた静岡ブランドづくりが重要。新しい価値の提供という視点では「東海道」「歴史」が良い。今後、来年の大河ドラマや2025年の大阪・関西万博といった

好機もある。リニア中央新幹線とは異なる、ゆったりした雰囲気や東海道を打ち出していければよいのではないか。

#### 【岩崎会長】

- ・「ゆったり」「リラックス」はお茶とも関連していて良い。
- ・日本全体に言えることだが、ものづくりは得意でもブランドづくりが苦手である。

#### 【新谷委員】

- ・先週末、清水の商店街は観光客が多く、特にシニア層が目立った。詰め込み過ぎない旅行先として、「ゆったり」「リラックス」は良いと思うし、子育て世代の移住等の面でも良いのではないか。

#### 【中村委員】

- ・静岡市のマーライオンの象徴は、日本平や三保松原から見た富士山だと考える。
- ・「食」についても、都会とは一味違ったものを打ち出していけばよいのではないか。

#### 【山梨委員】

- ・札幌市にあるモアイ像が話題になっている。象徴を新たに作ってしまう方法もある。
- ・ある旅行会社の静岡特集が、宇津ノ谷～蒲原の歩き旅だったが、非現実的である。丸子周辺は「歴史」といったように、エリア毎に特色を推していけばよい。
- ・観光客を取り込むために、まずは地元住民が来て楽しい場を目指すべき。
- ・行政の取組にもっと中小事業者を参加させてほしい。やる気も力もある。
- ・特に商業分野については、行政の担当者がある程度固定して配置してほしい。

#### 【鈴木委員】

- ・消費者協会では数年前からオーガニックマルシェを開催している。2年目までは赤字だったが3年目は黒字となった。新しいこと、尖ったことを始める勇気も大切だと思う。
- ・SDGsを取り入れた施策が良いのではないか。利益の追求だけでなく、明確な理念のある取組でなければ、瞬発力はあったとしても継続性がない。品質・安全性を高めていくことがブランドになる。

#### 【伊東委員】

- ・静岡市には色々な魅力があって、実際に来て知ってもらえれば絶対良いと思ってもらえるはず。しかし、ブランドとなるような象徴があまりない。
- ・まずは各主体のベクトル合わせが必要。清水では開発の話が色々出てきているが、商業者との連携がそれほどない。

- ・市民が楽しめる場所は、観光客も来るようになる。

#### 【田中委員】

- ・静岡らしさ、ブランドを「日本の中の静岡」という視点で考えると、たしかに歴史はあるが、まちなかに現存しているものはそれほどなく、ハードで誇れるものがあまりない。
- ・例えば、久能山東照宮を造るために集められた職人の文化が、模型・プラモデル産業として残っていたりする。「人」「文化」「雰囲気」といったソフトでPRしていくべき。

#### 【落合委員】

- ・今後、都市間競争が避けられない中で、やはり危機感が足りないと感じる。都市のマーケティング、ポジショニングを真剣に考えていかないといけない。
- ・単に「歴史」「食」「自然」では、どの都市にもあるし、ライバルが強すぎる。前面に出すべきではない。
- ・まずは方向性を定めるべき。熊本市がワンピースの銅像で成功したように、他都市との差別化を図るべき。

#### 【事務局】

- ・資料2 KPIについて説明

#### 【岩崎会長】

- ・市民意識調査の項目には、「商品（商業）に静岡らしさを感じるか」を追加することを検討してほしい。

#### 【落合委員】

- ・KPIは絞り込んだほうが良い。結果指標とプロセス指標を分けた整理が必要。「一人あたりGDP」は結果指標。プロセス指標としては何かあるか。
- ・「めざす姿」のために何をするか明確にしなければ、このKPIが適切かも判断しにくい。

#### 【事務局】

- ・計画に載せるKPIは絞り、細かくは事業ごとに設定する。進捗確認は実施していく予定。

#### 【岩崎会長】

- ・事務局には、上記を検討し、KPIを具体的に固めてもらいたい。